

# 安平町の いま

## 安平地区

### 安平川の霧氷



1月中旬、放射冷却の影響で朝の気温がマイナス20℃ほどまで冷え込んだ朝に安平川に撮影へ。車体が凍りついてドアが開かず、フロントガラスの氷もなかなか解けないほどの寒さでした。

少しずつ太陽が昇ってきていながらも、川に沿って並んでいる木々や草にはまだ霧氷が残っていました。霧氷は木に雪が積もるのとは違い、枝が氷で包まれるような状態になるので、より白く美しく見えます。

奥の方では水温と空気の温度差から毛嵐が発生し、日が当たるとほんのりオレンジ色に染まり、幻想的な景色に。そして、うまく撮影できませんでしたが、冷え込みが厳しい朝に太陽の光に照らされた細かい雪がキラキラと輝く現象「ダイヤモンドダスト」も見る事ができました。

【撮影・文】

地域おこし協力隊 木下

## 鹿公園でフロストフラワーを発見！

地域おこし協力隊 木下 知佳



運動不足を解消しようと、最近はずっと時間があると散歩に出かけています。散歩と言ってもただ歩くだけではなく、写真を撮りながら歩く「お写真ぽ」。なんとなく気になった風景などを撮りながら歩きます。

ある日、鹿公園をお写んぽしているとき、池に合流する川が凍り、そこに小さなフロストフラワー（15℃以下で風がない朝、氷の上に花のような霜の結晶ができる現象）ができていました。以前に安平川で見たことがありましたが、鹿公園でも見ることができて感激でした！

広報あびら 編集者コラム  
vol.33



## 新しい文化の始まりと厳しい寒さ

総務課情報グループ 小林 誠

今月の特集は、起業家カレッジ「Fanfare」。その取材の最中、「冬の観光コンテンツがもう少し賑わえばね」という話がちらほらと。個人的に自然遊びが趣味なので、オールシーズン楽しむ方法はあるのですが…。自然を活用したアクティビティが町内から誕生したら良いな。

1月は全国的に厳しい寒波で気温が落ち込み、吹雪なども至るところで発生。私自身もホワイトアウトに遭遇したのですが、日中でもかなりの恐怖ですからね。道民でもホワイトアウトに遭遇したことがない方もいることでしょう。そんな時どうしたら良いかの事前勉強もお忘れなく。

